

金沢学区における新たな移動手段づくりの試行について

1 目的

令和3年度に、金沢学区コミュニティ推進会が主体となって実施した、グリーンスローモビリティ等を活用した地域住民の移動支援事業について、令和5年度からの事業化を見据えた上で、検証結果から検討が必要とされた2項目（①地域住民の移動需要に応える運行、②事業運営安定化のための支援体制等の整理）に対応するために立案した新たな運行計画について、試験運行により効果を検証する。

2 運行概要

(1) 実施主体

金沢学区コミュニティ推進会（会長 泉 聡二）

(2) 事業費

4,458,000円

内訳：4,000,000円（市補助金）

※ 茨城県「公共交通空白地域支援事業費補助金」を活用（補助率1/2）

（補助期間：令和2年度から令和4年度までの3年間）

138,000円（金沢交流センター事業費）

320,000円（事業協力会員会費1,000円/月×320人）

(3) 運行期間

令和4年6月1日（水）から令和5年3月31日（金）まで

※土日祝日を除く平日のみ運行（交流センターイベント時等は、臨時運行を検討）

(4) 運行時間

ア 6月～9月 午前9時から午後5時まで

イ 10月～3月 午前9時から午後4時まで

(5) 使用車両

ア グリーンスローモビリティ（4人乗り）1台

イ 交流センター配属車（4人乗り軽バン）1台

ウ レンタカー（4人乗り軽自動車）1台

※ いずれも、地域住民（金沢交流センター協力員）を運転手とする。

※ アは、9、10月に借用予定

※ イ、ウは、試験運行期間中、継続運行予定

(6) 運行方法

運行範囲（金沢学区及び周辺商業施設）内における予約型（デマンド型）運行

(7) 利用対象者

事前に会員登録を行った金沢学区居住者（学区外居住者の利用を妨げない。）

(8) 利用方法

ア 利用希望日の2週間前から前日までに、金沢交流センターへ連絡する。

イ あらかじめ設定された自宅付近の停留所（又は利用可能な利便施設等）から乗車し、目的地（又は自宅付近の停留所）で降車する。

(9) 運行範囲等 別図のとおり

地域住民の移動需要に対応するため、令和3年度に設定した運行範囲に加え、学区外の利便施設等への運行についても検討を進める。

(10) 利用料（運賃）

いずれの車両も無料

(11) 事業協力会員登録料

本実証事業に参加（利用）していただける者を会員として募集する。

会員登録料：1,000円／人・月（夫婦で登録する場合は、1,500円／組・月）

※ なお、令和3年度に実施したアンケート調査結果をもとに、より事業に参加しやすい会員登録料（割引制度等）を検討する。

3 今後のスケジュール

期 日	内 容
令和4年5月中旬 下旬	日立市公共交通会議に実施内容を報告 学区内会員登録者募集 令和3年度実証事業結果報告（5月20日号市報と同時配布 （金沢学区のみ））
6月1日	試験運行開始 配属車、レンタカーの計2台で運行
8月中旬	グリーンスローモビリティ車両ナンバー登録
9月上旬	グリーンスローモビリティを活用した試験運行を開始 （9月1日～10月31日を予定）
11月上旬	グリーンスローモビリティ車両の返却 軽自動車2台での運行を継続（～R5.3.31）
令和5年3月上旬 下旬 3月31日	試験運行評価・検証（令和5年2月28日までの結果に基づく 検証）、利用者アンケート実施 次年度以降の事業計画等を検討 試験運行期間終了

4 参考資料

令和3年度 金沢団地グリーンスローモビリティ等試験運行検証結果 別紙

以 上